

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：住居支援係

日時：平成28年9月30日（金）

■環境 ・ □方法 □部署内の方策

□職員の意識などに関して考えてみてください

- 職場環境で乱れているところがある。
- 環境を整備し、危険箇所（乱れていて危険）を減らす。

ということについて

- 前々から気になっているが、なかなか手を付けられない状況であるため、綺麗に整備したい。

※10月1～7日に関しては、フロアごとに1か所選定

1階：道草の間和室

2階：リネン庫（特にさくら側）

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の

改善について抽出してください

改善前



改善後



■4S（整理・整頓・清潔・清掃）

■危険箇所の改善

□作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- 不必要なものがむき出しに置かれていた。見た目も良くない。

改善時の工夫、改善後の状況

- 必要な物を整理し、収納。不必要なものは処分した。
- 物を減らしたことで、広いスペースを確保できるようになった。
- ご利用者、ご家族、職員が（気兼ねなく）使用できる部屋になった。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：住居支援係

日時：平成28年9月30日（金）

■環境 ・ □方法 □部署内の方策
□職員の意識などに関して考えてみてください

- ・ 職場環境で乱れているところがある。
- ・ 環境を整備し、危険箇所（乱れていて危険）を減らす。

ということについて

- ・ 前々から気になっているが、なかなか手を付けられない状況であるため、綺麗に整備したい。

※10月1～7日に関しては、フロアごとに1か所選定

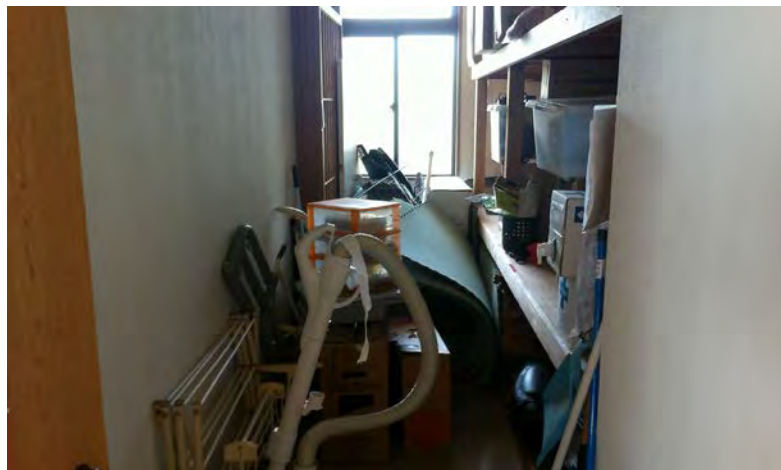
1階：道草の間和室

2階：リネン庫（特にさくら側）

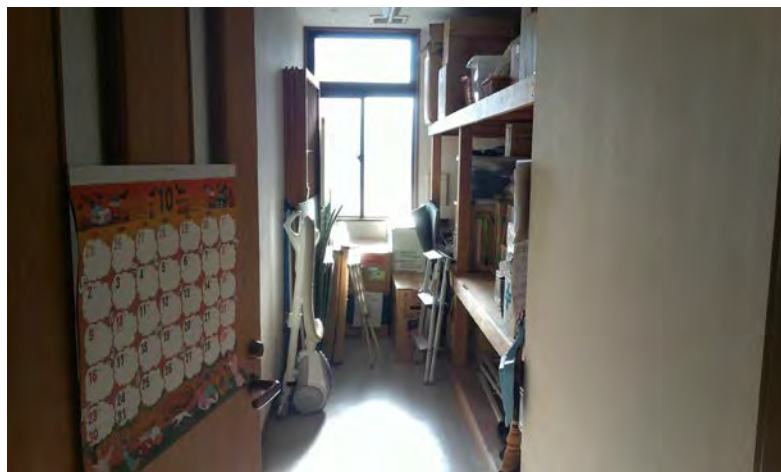
と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



改善後



■4S（整理・整頓・清潔・清掃）

■危険箇所の改善

□作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ・ 棚の中が整理されておらず、入りきらないものが通り道に乱雑に置かれている。

改善時の工夫、改善後の状況

- ・ 棚の中を整理し、通り道に置かれていたものをしまうことが出来た。
- ・ 人が通りやすくなった。
- ・ 物がどこにしまっているのかが一目で分かるようになり、使用しやすくなった。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：ショートステイ係

日時：平成28年10月1日（土）

環境 ・ 方法 部署内の方策

職員の意識などに関して考えてみてください

- 日々の業務内容（入退荘数に乗ずる付帯業務）の違いがあったり、ペアを組むパートナーによって、残業になってしまうということもある
- 業務終了時間が近づいても、引継ぎのタイミングや声かけあい様々で、明確化された統一性はないため、個人の裁量に左右されている

ということについて

- 慢性的な残業傾向になると、身体的にも精神的にも衛生的ではない
- わかっていることに手をつけないと何も変わることはない

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前

※写真なし

（みな責任感が強く、引継ぎを遠慮して最後まで行う傾向もある）
（黙々と業務をし、お互い様の声掛けは十分ではない）

改善後

※写真なし

4S（整理・整頓・清潔・清掃

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- 交代制の仕事だが、引継ぎ時間が近づいても、状況確認のための場が十分に設ける仕組みとはなっていない。
- 就業時間が過ぎても、声をかけるということがない。

改善時の工夫、改善後の状況

- 各シフトの30分前位には、声をかけて残っている業務の確認をするようになった。（例：遅番が早番の終了時刻が近づいて来たら内容を確認する。）
- 声を掛け合って、状況の確認がしあえることで、帰りやすくなった。実際に退勤時間は早くなった。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：ショートステイ係

日時：平成28年10月1日（土）

環境 ・ 方法 部署内の方策
職員の意識などに関して考えてみてください

- ・ 事業所内の職員が主に使用するスペースは物が整理されずに、散乱しているような場所もある。使用の仕方も暗黙の了解のように、そのままとなっている。
- ・ 利用者の過ごす場のカーペットの汚れや、壁もいつのものなのかというものが貼ってあったりする

ということについて

- ・ 事業所内の整理整頓がされていない場所の一部は、利用者からも見える環境であり、ゴチャゴチャしている、片付けがだらしない事業所だと思われるのではないかと
- ・ いまやらないと、いつまでもやらない

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の

改善について抽出してください

改善前

預り物保管棚



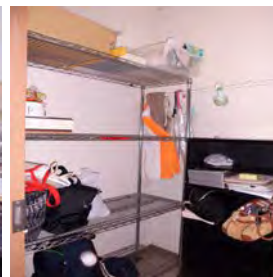
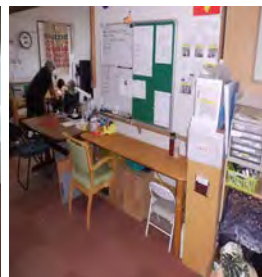
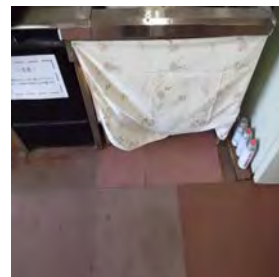
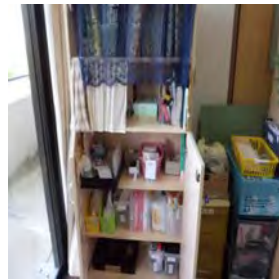
台所床（汚れ、カーペット剥がれ）

事務スペース



荷物保管庫

改善



4S（整理・整頓・清潔・清掃

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ・ 書類も預り物も積み重ね傾向にあり、使用しなくなったものも、堆積している状況にあった。
- ・ 介護職員中心の職場であり、生活支援へのウェイトが多く、カーペット剥がれや片付けが、気づいていても、後で後でと、次第に放置されている環境にあった。

改善時の工夫、改善後の状況

- ・ アセスメント結果で改善が必要な場所に関して、職員をペア制にして停滞せずに整理整頓がされるように分担をした。
- ・ 個人のペースに左右されないようにリーダーが、1日の中で整理整頓の時間をコーディネートして、どの職員も取り組みに関われるようにした。
- ・ ゴミ袋7個分の4S活動でした。

スローガン【健康職場 つくる まもるは みんなが主役】

部署：高齡福祉部高齡福祉課健康支援係 平成28年度 秋季安全推進活動

<p>部署：健康支援係</p> <p>日時：平成28年10月 1日（土）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input type="checkbox"/>方法 <input type="checkbox"/>部署内の方策</p> <p><input type="checkbox"/>職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>季節の変わり目、および洗浄力の強いハンドソープを頻回に使用したことにより、職員手指にあかぎれや水膨れができた。</p> <p>ということについて</p> <p>あかぎれがあると、作業することで痛みが強くなること、また細菌感染リスクが高くなる</p> <p>と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> 	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/>危険箇所の改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>作業方法の改善</p> <p>に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>ハンドソープはメディキュットを使用。</p> <p>職員用のハンドクリームがなく、個人で準備していた。また、あかぎれがひどくなった職員は皮膚科で治療が必要になった。</p>
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <ul style="list-style-type: none">・ハンドクリームは感染予防のため、共有はしない。個人で準備する。・あかぎれがひどかった職員→10月中旬よりソフティ泡ハンドソープを3週間試用。及び皮膚科加療で症状改善したが、ソフティのハンドソープは高額のため同様の効果が期待できる他のハンドソープの見積もりを依頼中。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：地域連携推進係

日時：平成28年9月29日(木)

環境 ・ 方法 ・ 部署内の方策
 職員の意識などに関して考えてみてください

・リベラ荘2階の小屋(ケアワーカー室)の上方への物品が積まれている、小物を柱の上に置いてしまう

ということについて

- ・地震で落下する可能性がある
- ・バランスを崩して落下する可能性がある
- ↓
- ・どちらも落下した物品が人に当たると危険
- ・整理するにも収納先が少ない。

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S(整理・整頓・清潔・清掃)・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前 ①上方へ積まれた物品



②収納場所の整理を要する状況



頭上に物を置く
収納している。

過去のファイルが
そのまま入っているので
新たに収納できない。

改善後 ①上方へ積まれた物品を片付けた



②収納場所を整理して、新たな収納スペースを確保した



書棚を整理
引き出しの中身を整理
掲示物の整理

4S(整理・整頓・清潔・清掃)

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ・ファイルや物品を上方へ収納してしまうことにより落下の危険が生じていた。
- ・地震も含めて落下を防ぐ環境整備が必要である。
- ・上方へ収納しないために、他の収納場所を確保することが必要。

改善時の工夫、改善後の状況

- ・書棚の古い資料やファイルを整理、新しい収納スペースを確保した。
- ・引き出しの中身を整理して、小物などの収納スペースを確保した。
- ・すぐに使用しない物品は小屋以外の収納場所へ移動した。
- ・新たに確保された収納スペースに上方に積まれていたファイルや書類を移動した。
- ・新たな収納場所を明示し、情報を共有している。
- ・安全できれいな環境に改善した。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：ケアハウス支援係

日時：平成28年 9月28日（水）

環境 ・ 方法 部署内の方策 ・
職員の意識などに関して考えてみてください

・季節の変わり目による、職員の体調管理
に注意が必要と考える

ということについて

・気温の低下や湿度の上昇など、身体が季節に
順応出来ない場合が想定される。基本的な予
防策を講じつつ、いつも以上に体調を崩す事
のないように努める必要がある

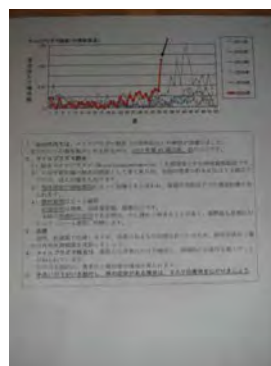
と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の
改善について抽出してください

改善前

・この時期は、一日の中でも寒暖の差があり、体調管理が難しい
時期である。服装の選び方や一枚羽織る物を持つなど、個々が
意識しなければならない。

改善後



・感染症の流行を意識するようになった。

4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

・その日の最低気温や最高気温にあまり
意識が向けられていない
・現在流行している感染症等の情報が
浸透していない

改善時の工夫、改善後の状況

・現在流行している感染症や今後流行
すると思われる感染症予防に関心を
持つようになった。
・日ごろの手洗いやうがいといった
体調管理の予防策を再認識した。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：ケアハウス支援係

日時：平成28年 9月26日（月）

環境 ・ 方法 部署内の方策 ・
職員の意識などに関して考えてみてください

・ 台風の多い季節による事故や怪我に備える

ということについて

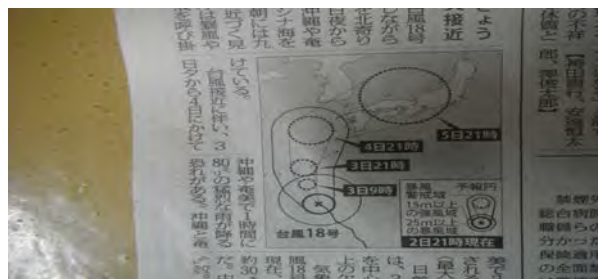
・ 日ごろの天候に対する情報の収集に目を向け
チーム内で情報を共有しつつ事故防止に努め
ることが望ましい

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の
改善について抽出してください

改善前

気象情報の収集や意識をそれぞれに確認する



改善後

- ・ 台風情報や気象情報に敏感になり、新聞やテレビの天気予報をこまめにチェックするようになった。
- ・ 台風の接近に伴い、予測しながら行動ができるようになった。

4S（整理・整頓・清潔・清掃）

- 危険箇所の改善
- 作業方法の改善

に関して



改善前の状況

- ・ 今年台風が多いと実感をしているが、特に何かしらの対応への準備ができていない状況であった
- ・ ニュースなどでの台風被害の状況は知っていたという程度であった

改善時の工夫、改善後の状況

- ・ 個人所有のスマートホンの気象に関するアプリケーションを取得してみた。
- ・ 新聞やテレビのニュース等での情報の収集が定着した。
- ・ 台風が接近してくる状況下には、服装や持ち物に注意し行動した。

<p>部署：デイヘルプ係</p> <p>日時：平成28年10月1日（土）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input type="checkbox"/>方法 <input checked="" type="checkbox"/>部署内の方策</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>・ 定時で帰宅できない （訪問終了後の記録・事務連絡） ※訪問業務を除く</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>課題：① 訪問記録は訪問後15分の時間を設け記録することとなっているが、日中訪問が続くと記録を書けずに業務終了時間後にまとめて記入している。</p> <p>② ケアマネジャーへの連絡等が業務時間を過ぎてから行うことがある。</p> <p>③ 日中の時間確保が難しく、事務作業（レセプト、訪問介護支援計画書等）が勤務時間内でできない。</p> <p style="text-align: center;">上記の為、定時での帰宅が難しい時がある。</p>	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/>危険箇所の改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p>
<p>・ 業務時間内での効率化、作業の見直し 連絡体制の見直しを行ない、定時で帰宅できるようにしたい</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> <p>① 後で全部まとめて記入すると時間もかかる、支援内容等の記入漏れが時間経過と共に増える可能性もあるので、基本的には訪問が続く場合でも午前、午後など分けてこまめに記入する。</p> <p>② 緊急の報告を除き、業務時間内（9～18時）での連絡を行なう。（受け手にとっても業務時間内に行うよう配慮する）サービス提供責任者間で共有し、訪問の開いている時に電話連絡、FAXをする。</p> <p>③ 訪問の合間に行うと焦りの原因になるため、毎月数時間～半日とまとまった時間の確保をして業務に充てる時間を作る。</p>	<p>改善前の状況</p> <p>・ サービス提供責任者の定時帰宅が難しい時が多い。</p> <p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>・ 左記①②③を取り組んでいる。</p> <p>①②に関しては現在継続出来ている。</p> <p>③に関しては、もう少し期間を延長し継続して実施、経過を確認しているが、訪問業務が増加し現在難しい状況の為、引き続き業務の効率化などを検討していく。</p>

<p>部署：デイヘルプ係</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p>	<p><input type="checkbox"/> 4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 危険箇所の改善</p> <p><input type="checkbox"/> 作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p>
<p>日時：平成28年10月1日（土）</p>	<p>改善前</p> <p>課題：ヘルプ機の周辺の床に物が置かれている。 他部署職員も通る事も多く、躓きや転倒のリスクがある。 改善が必要。</p>	<p>改善前の状況</p> <p>・床に物があり躓くリスクがある。</p>
<p><input type="checkbox"/> 環境 ・ <input type="checkbox"/> 方法 <input checked="" type="checkbox"/> 部署内の方策</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職員の意識などに関して考えてみてください</p>		<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>・ 床に物をおかない。 職員間の声がけと意識することで現状を保っている。 今後も必要に応じて、環境の見直しと整理を行なっていく。</p>
<p>・ 床面の環境整備</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>改善後</p> <p>床にあった物を移動し、プラスチックケース上に片づけた。 今後も床に物を置かずに、整理整頓を継続する</p>	
<p>・ 床に物を置かない</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>		

スローガン【健康職場 つくる まもるは みんなが主役】

部署：高齢福祉部地域サービス課中山地域係（在宅支援担当） 平成28年度 秋季安全推進活動

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：地域サービス課中山地域係在宅支援担当

日時：平成28年11月14日（月）

環境 方法 部署内の方策

職員の意識などに関して考えてみてください

和室と台所の床に段差があり、かつ通路幅も狭い為、車椅子の移動時に障害になっている

ということについて

車椅子利用時に段差を超える際、利用者は転落の危険性がある。職員は躓き、転倒の危険性があるので、解消する必要がある

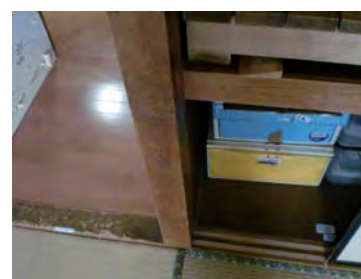
と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



改善後



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

2cmの段差があり、車椅子にて通過の際、障害となっており、前輪を上げて通過していた。ご利用者にとっては、衝撃が多く転落の危険があった。また、大型の車椅子の際は、重く、特に女性職員にとって負担になっていた。

改善時の工夫、改善後の状況

段差解消の為、同じ高さの木の板に傾斜をかけて切断し、スロープを作成した。車いすで通過する際に、段差脇にある押し入れから、スロープを出して使用する。スロープを設ける事により、車椅子通過の際、女性職員でも負担が少なく通過する事が出来た。ご利用者にとっては、衝撃が少ない分、転落の危険が軽減された。

部署：高齡福祉部地域サービス課国見地域係

日時：平成28年10月1日（土）

環境 ・ 方法 部署内の方策

職員の意識などに関して考えてみてください

①台風が多い時期

ということについて

①事業所の周辺の環境整備（ごみ、草、傘、スリッパ、農作業道具など）整理整頓をおこなった方が良い

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

改善前



改善後



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

事業所の周辺に農作業の道具などが置いてある状況でした。

改善時の工夫、改善後の状況

秋期安全推進活動に取り上げてから、国見の家の職員各自が整理整頓に動くことができました。

日頃からニュースで天気や台風状況を見て、前もって行動することができたため危険を回避できたと思います。

部署：高齢福祉部地域サービス課国見地域係

日時：平成28年10月1日（土）

環境 方法 部署内の方策

職員の意識などに関して考えてみてください

②介助する利用者さんによって職員の身体に負担がかかる

ということについて

②-1 連続して介助にあたっている職員が他の職員に交代してほしいということ伝える。

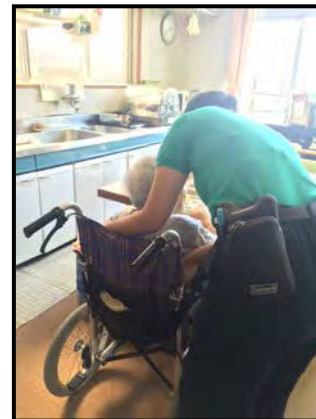
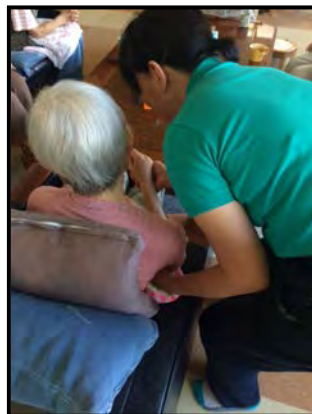
②-2 周りの職員からみて介助が続いていると感じた時には交代した方が良いか確認する。

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

改善前



改善後



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

具体的に話合ったことがなかったため、1人の職員が連続して腰に負担のかかる介助をおこなっていました。

改善時の工夫、改善後の状況

実際に②-1と②-2を取り組んでいこうということを話し合えたことで、他の職員に自らが声を出し発信しやすくなりました。1人の職員に介助が偏らないようになってきました。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：児童福祉部児童福祉課保育支援係

日時：平成28年 10月 3日（月）

環境 ・ 方法 部署内の方策 ・
職員の意識などに関して考えてみてください

相談室の看板がある部屋が物置のようになっており、足の踏み場もない

ということについて

本来の使用目的ではない部屋の使い方となっている

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



改善後



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ・保育室や行事で不要になった物や、脚立等が置かれている状態が数年続いていた。
- ・足の踏み場がない状態だった為、はと組（一時預かり）が使用するリース用布団やシートが取り出しにくかった。

改善時の工夫、改善後の状況

- ・必要な物かどうかを判断し、不要な物は捨てるようにした。
- ・前庭に倉庫を設置し、必要な物は倉庫に片付けた。

今後は本来の目的である別室での相談や面談の際に使用していく。また、職員の休憩場所としても使用していきたい。

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：児童福祉部児童福祉課保育支援係

日時：平成28年10月 4日（火）

環境 ・ 方法 部署内の方策 ・
職員の意識などに関して考えてみてください

調理室と外を繋ぐ玄関口を分園に給食を運ぶため頻繁に利用するが、雨天時は特に滑りやすい

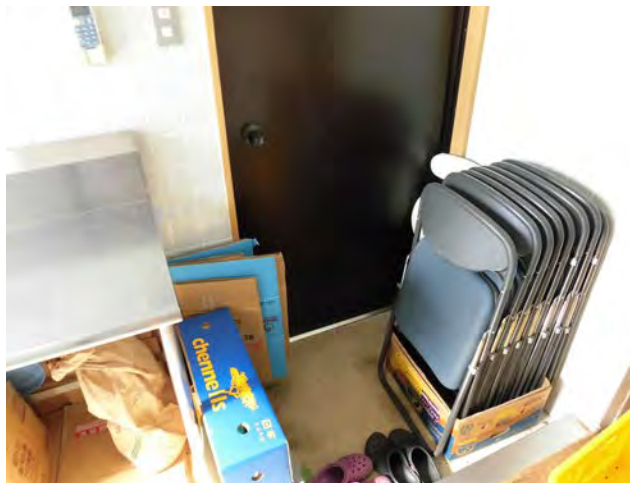
ということについて

重いものを手に持ったまま通るので濡れている時は滑ったり、転倒の恐れがあり怖い、危険である

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



改善後



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

雨が降っているような時、地面が濡れて乾いていないような時は床が濡れており、滑りそうで危ない状況である。

改善時の工夫、改善後の状況

マットを敷くことで滑りやすいということは防げている。

パイプ椅子は調理室職員の休憩の時に使用しているが利用時に運びやすいようこの位置にある。椅子自体を別場所に移すと玄関も広くなり通りやすくなるので、今後片付け場所の検討が必要である。

<p>部署：児童福祉部児童福祉課自立支援係</p> <p>日時：平成28年10月1日（土）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>環境 ・ <input type="checkbox"/>方法 <input type="checkbox"/>部署内の方策</p> <p><input type="checkbox"/>職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>9月～10月は蜂に刺される危険性が高い</p> <p style="text-align: right;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <p>事業所の周りの木が伸びている。 植木の周辺を蜂が飛んでいる。</p>	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>危険箇所の改善</p> <p><input type="checkbox"/>作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p>
<p>蜂に刺されないようにする</p> <p>蜂の巣を作らせないようにする</p> <p>刺されてしまった場合の初期対応を共有する。</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p>	<p>改善後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所周りの木を剪定し、蜂の巣を作らせないスプレーをする。 ・蜂取りポットを設置し、2週間ごとに交換する。 <p>①（酒 180 cc 砂糖 50g 酢 25 cc 蜂蜜 18 cc）</p> <p>②（酒 180 cc 砂糖 50g 酢 100 cc みりん 50g）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刺された時に塗る抗ヒスタミン剤を常備する。 	<p>改善前の状況</p> <p>事業所周辺の植木が伸びており、蜂が巣を作りやすい環境にある。</p> <p>蜂が飛んでおり刺される可能性がある。</p>
<p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<div style="text-align: center;">   </div>	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>10月の中旬までは、蜂取りポットで捕まえることが出来たため、蜂に刺される事故は無かった。</p> <p>植木は剪定したが、スプレーの効果については来年度まで経過を観察していく。</p>

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：児童福祉部児童福祉課自立支援係

日時：平成28年10月1日（土）

環境 ・ 方法 部署内の方策

職員の意識などに関して考えてみてください

台風や大雨に備える。

ということについて

側溝に落葉が詰まって水が溢れないようにする。

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の

改善について抽出してください

改善前

・側溝に落葉や土が溜まっている状態。



改善後

- ・側溝の掃除（特に落葉）を二週間に1回行う。
- ・斜面の土が側溝に流れないように、ブロックで防波堤を作る。



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

側溝に落葉や土が溜まっている状態。

改善時の工夫、改善後の状況

雨が降っても、側溝に土や落葉が溜まっていないため水はけが良い状態。

<p>部署：総務部総務課総務・会計係</p> <p>日時：平成28年9月28日（水）</p> <p><input type="checkbox"/>環境 ・ <input type="checkbox"/>方法 <input checked="" type="checkbox"/>部署内の方策</p> <p><input type="checkbox"/>職員の意識などに関して考えてみてください</p> <p>健康管理の為、休憩を上手に活用して、体調を整える。</p> <p style="text-align: center;">ということについて</p>	<p>課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等</p> <p>改善前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事休憩を食堂でとっていた。 ・ 休憩時間1時間の中で、食堂以外で一息つける時間が持てない。 	<p><input type="checkbox"/>4S（整理・整頓・清潔・清掃）</p> <p><input type="checkbox"/>危険箇所の改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>作業方法の改善</p> <p style="text-align: right;">に関して</p> <p>改善前の状況</p> <p>日中と朝晩の気温の変化が大きく体温調節がしづらく、疲れが残りやすい。</p> <p>休憩を取りづらいと、リフレッシュ出来ず、仕事の処理能力が落ち、ミスが起こりやすい。</p>
<p>季節の変わり目で、気温の変化に対応しづらい為、疲れ易く体調不良になったり、腰痛のリスクが高くなる</p> <p style="text-align: center;">と思うという意見を採用して取り組んだ</p> <p>※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください</p>	<p>改善後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各自でリフレッシュのしやすい場所、方法を考えて休憩をとる。 	<p>改善時の工夫、改善後の状況</p> <p>各自でその日の体調を考え休憩をすることで、業務が集中する時期でも処理能力が下がらずにできた。</p> <p>リフレッシュを心がけることによって、目の疲れ、肩こりの予防に繋げることが出来た。</p>

課題となった環境・方法、方策、意識等とその改善が分かる写真等

部署：総務部総務課総務・会計係

日時：平成28年9月28日（水）

環境 方法 部署内の方策

職員の意識などに関して考えてみてください

書庫の整理が必要

ということについて

総務書庫、廊下側の書棚の上に保管してある空箱が廊下に落ちそうで危ない

と思うという意見を採用して取り組んだ

※4S（整理・整頓・清潔・清掃）・危険箇所の改善・作業方法の改善について抽出してください

改善前



改善後



4S（整理・整頓・清潔・清掃）

危険箇所の改善

作業方法の改善

に関して

改善前の状況

- ・総務書庫の廊下側書棚の上に空き箱を重ねて載せていた。書棚の廊下側にはソファがあり、ソファ利用中の利用者様、廊下通行中の利用者に落ちて当たる可能性があった。

改善時の工夫、改善後の状況

- ・空き箱の整理もでき、落下のリスクを回避することが出来た。